

豊明市公共施設包括管理業務委託に係る受託候補者の選定結果について

1、概要

事業名	豊明市公共施設包括管理業務委託
対象施設	豊明市立小学校、中学校、保育所、病後児保育室えがおの19施設
委託期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）
公募区分	公募
公募・選定の過程	豊明市民間活用事業推進審査委員会（委員6名） 実施要領の公表：令和5年8月1日（火） 施設見学会：令和5年8月21日（月） 質問書受付：令和5年8月2日（水）から8月31日（木） 質問書回答：令和5年9月19日（金） 参加表明書受付：令和5年8月1日（火）から9月22日（金） 企画提案書受付：令和5年9月25日（月）から10月6日（金） プレゼンテーション・ヒアリング審査：令和5年10月19日（木）
応募状況	施設見学会参加団体：9団体 企画提案書提出団体：6団体
優先交渉権者 （受託候補者）	団体名 豊明市公共施設包括管理業務委託共同事業体 （代表団体）株式会社JM・前田建設工業株式会社中部支店
次点交渉権者	団体名 日本管財株式会社 中部本部
審査結果	詳細は別紙のとおり ○企画提案書の提出があった6団体を対象にプレゼンテーション・ヒアリング審査を行い、審査委員の合計点数が最も高かった団体を優先交渉権者とし、次点であった団体を次点交渉権者とした。

2、選定理由

優先交渉権者は、同業務において全国的に豊富な受託実績がある団体で、選定基準の標準水準をすべて満たしており、施設の安定した維持管理が期待できる。

提案内容として、実務経験が豊富な人員配置及びバックアップ体制の確保、業務のデジタル化による事務の効率化、民間ノウハウを活用した独自提案など、市と連携した効果的・効率的な施設の維持管理が期待できる。

以上のことから、豊明市公共施設包括管理業務委託共同事業体（代表 株式会社JM）を優先交渉権者として選定しました。

3、採点結果

企画提案者	A	B	優先交渉権者	C	次点交渉権者	D
評価点合計	395.8	437.0	498.4	431.6	466.4	324.0